

自己評価・外部評価結果届出書

つぎのとおり提出します。		市への提出日	2025年11月5日
サービス種別	(介護予防) 認知症対応型共同生活介護		
事業所名	グループホーム前後	事業所番号	2394800102
事業所所在地	豊明市前後町大狭間1440番72		
担当者 (連絡先)	井手 祥雄 電話 0562 (38) 7811 FAX 0562 (38) 7812		
全体会議を利用して自己評価を行った日		令和 7 年 8 月 27 日	
運営推進会議を利用して外部評価を行った日		令和 7 年 10 月 22 日	
運営推進会議を利用して総論を行った日		令和 7 年 10 月 22 日	
添付資料	(介護予防) 認知症対応型共同生活介護	運営推進会議利用	自己評価・外部評価結果届出書 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 目標達成計画

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来るだけ実施しているつもりではあるが、永続的な事業として考えた場合出来ていない部分もある。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議に地域として参加いただいていおり、一定の実施はしているが来てない部分もある。	大きな意見はなく、現行の状況にて進めていく。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議にて説明・同意の中で全体的な実施をしている。意見も出た場合反映をしている。	大きな意見はなく、現行の状況にて進めていく。		
4	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修・会議を実施しており全体で強い意志をもち取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修や委員会も計画的に開催して履修もしている。また、研修後にテストが実施され、職員の理解度を把握している。講師については、 管理者が主体となっているため、職員も取り組めるとよい。
5	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修・会議を実施しており全体で強い意志をもち取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修や委員会も計画的に開催している。全員参加するなど、周知についてもしっかり行われている。理解度テストを令和7年より実施されるなど、改善も見られている。
6	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修・会議を実施しており全体で強い意志をもち取り組んでいる。			
7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会時や運営推進会議にて意見の反映に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議には家族、入居者も参加されており、特に要望については、全体会議で周知し、なるべく要望に沿えるよう努力しているように見受けられる。またファイリングし、職員がいつでも閲覧できるようにしている。

8	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の意見の交流する時間を設け 実施はしているが、場合により管 理者の意見で決める場面もある。			
9	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心 を持って働けるよう職場環境・条件の整備 に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就業環境を整備する事に努めてい る。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に一度職員全体に研修を実施し人事 評価や賃金について説明している。 面談を必ず行い評価表も作成している。 職員の理解度について把握できる仕組 みがあるとよい。
10	職員を育てる取り 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケ アの実際と力量を把握し、法人内外の研 修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員を育てる環境を整えている が、一部理解が足りていない職員 がいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己学習と内部研修を月に2回実施し、 適切なケアの実施について努力してい る。管理者による内部研修が主となっ ているので、外部研修への参加や管理者 以外の職員の講師を検討するとよい。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
11	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに寄り添い生活できる ように努めているが、希望・意向 に沿わない部分もある。			
12	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の意見の交流する時間を設け 実施はしているが、場合により管 理者の意見で決める場面もある。	大きな意見はなく、現行の状況にて進め ていく。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体会議を実施し、職員との意見交換 を行い、適宜計画に反映している。また 非常勤職員もオンライン参加するなど一 体となって取り組んでいる。自己評価と 同様とさせていただいた。
13	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ヒヤリハット・サービス記録・日 報等で情報を共有し、日々の変化 も踏まえ計画に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月報等で職員間の情報共有が行われ ている。ヒヤリハットについては、管理者は 要因等の分析などのコメントをしている ため、職員が考える報告書にするとよ い。発生要因の分析がないので外部か ら分かりづらい。
14	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りや保佐人等の柔軟なサービ ス変化を実施している。	大きな意見はなく、現行の状況にて進め ていく。		

15	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<u>地域資源を把握し、本人の生活を維持している。職員によって把握できていない部分もあるので、勉強会を検討する必要はある。</u>	大きな意見はなかったが、ご家族からも内容の確認の質問もあり、職員のレベルを上げる為、今後研修を実施していく。		
16	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	問題発生時において医療連携を的確にしており、毎週の訪問以外にも随時看護や受診も対応している。			
17	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院が発生した場合もリハビリを実施せず、即時退院を心がけており実施している。（4件実施）		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	退院時には情報提供書を求めるなど、医療機関との連携が取れている。
18	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取り対応を家族へ医師より案内し、施設内の方針や支援方法を適宜変更しながら実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画書は、入居者の状態に合わせ毎月見直しを行っている。看取りの入居者についても、対応等は職員間で情報共有されていた。また、家族へは説明のほか、同意者をとるなどしていた。
19	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故についての研修を実施しており、実際の事故時にも対応がきちんとしていくが職員によってはどうすればいいか困る可能性がある。			
20	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な訓練・BCPについて話し合いを実施している。	大きな意見はなく、現在の状況を継続していく。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルの整備、研修、訓練は定期的実施されていた。今後は、地域との連携を図るため、協力体制を築くことが必要と考える。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

21	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限り退所をしているが、場合によりプライバシーを守れない部分や忙しい場合の対応に出来ない場面も見られる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉かけについては職員に対し、資料を掲示するなどして、適切に行えるようにしていた。1週間に2.3回家族の訪問があるが、苦情等もない。
22	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、そ	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限り対応をしているつもりではあるが、完全に移行に沿っているとはいえない。			

		の日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している					
23	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的なイベント提供を実施しており、温めもあるが楽しい食事提供を実施している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夏祭りのイベントで炊事が行える利用者は、野菜を切るなどしたり、毎食後に食器拭きをお願いしたりなど、積極的に役割を設けていた。食事については適宜内容を見直し、記録をとっている。また、月に1回イベント食を提供している。
24	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	栄養価や水分量を把握して必要な栄養・水分提供は実施している。			
25	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	口腔ケアを毎時間・口腔体操を昼・夜、歯科往診を毎月しており一定の対応は出来ている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科の往診が月に1度あり、口腔内の清潔保持に務めていた。また、細やかに記録しており、職員間で情報共有されているようだった。
26	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コントロールをして基本的には実施出来ているが、職員やご入居者によって汚染が発生したりする場面がある。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的に2週間に1度医師の往診がある。また、必要な場合は1週間に1度往診している。利用者の負担軽減を図るため、適宜利用者の状態に合わせた薬の処方など見直している。排泄コントロールもしっかりできている印象であった。
27	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節に合わせて温度や服装を整え安眠できるように努めている。			
28	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医師と相談し、状況に合わせて必要な投薬調整を実施している。 <u>一人ひとりの薬の目的や副作用用法容量の把握が出来ていない。</u>		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬剤情報も個別ファイルにまとめており、職員が確認できるようになっている。職員に対し薬剤情報(薬の効果や注意点)についての研修も行っていった。職員全体が理解することは難しいと思う。

29	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	嗜好品についてはたばこやお酒等は禁止にしており、一部対応出来ていない部分はある。気分転換はできるように日々の生活でたまに刺激は提供出来ている。	大きな意見はなく、一定の出来ない部分は理解していただいた。		
30	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状況に合わせて福祉用具やレイアウト・施設備品を利用し調整して居心地のよい共用空間づくりをしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新聞が閲覧できるようになっており、曜日感覚を養うようにしていた。また、色遣いを優しくしたポップアップや季節に応じた飾り付けをするなど掲示を工夫していた。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

31		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の思いにたち提供をしているが日々の暮らし意向に完全に沿っているとはいえない。			
32	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	友人が来たり、家族がきて情報を収集できる場面もあるが、家族が来なかったり友人が居ないご入居者様もおりきちんとした情報が反映されているかは疑問符である。			
33		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の状況を把握し的確な対応が出来ている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	適宜本人の状態に合わせたケアや支援を行っていた。また、入居者の状態については職員間で共有されていた。
34	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一定の対応は出来ているが、これまでの暮らしと言われると出来ていない部分もある。	大きな意見はないが、ご家族様へも協力を進めていく事に理解をいただいた。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	持ち込みはできるようにしてはいるが、実際に持ち込みをしている入居者は少ない。写真等を飾っている入居者もいるようだが、しまい込んでしまうことや、破損をしてしまう可能性が高いなど家族の判断で撤去される場合もあるようなので、 部屋などに飾れるものや、身近に持つことができるものを用意してもらうなど家族の協力を得るとよい。

35		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一定の対応は出来ているが、完全とはいいがたい。			
36	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人がいきいきと過ごす事ができる環境は整備出来ている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者同士の交流はレクリエーションを通して行われることがほとんどであるため、共有スペースでのコミュニケーションは少ないと聞き取る。職員とは交流はあるようなので、可能であれば、職員を通して交流する場を増やすことが望ましい。
37	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来ていない部分もあるが総括した場合は総合としては出来ていると考える。	大きな意見はなく、全体として出来ている部分を継続していく。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者同士のトラブルが発生しないよう、共有スペースで座る配置に気を配る等心掛けていた。 地域との交流は少ないとのことだったが、豊明高校や豊明中学校の生徒に職場体験の場所を提供するなど、積極的に地域との交流を図っているようだった。

(参考様式4)

事業所名 グループホーム前後

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 10 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 10	様々な研修の実施や情報の共有をしているが外部研修や職員での研修について出来ていない部分がある。	研修の理解を高める、視野を広げてよりレベルを上げる事を目標とする。	①外部研修への参加を増やして行く ②職員での研修を検討していく	12ヶ月
2	15 28	薬剤や地域資源について理解度が低い部分がある。	入居者の薬剤と地域資源の理解度を高めよりサービス提供レベルの向上をする。	①入居者の薬剤情報における研修を実施する。 ②地域資源における研修を実施する。	6ヶ月
3	13	事故について発生要因が不明な為、外部から確認した場合に理解できない部分が見受けられる。	ヒヤリや事故の記録記載及び共有は出来ているがより精度と内容の充実を図る	事故について発生要因の記載を追加する	3ヶ月
4	34	これまでの暮らしという部分において出来ていない内容がある。	居室内において以前の暮らしや本人に合うレイアウトをしていく。	家族と話し、ご入居者様のお部屋レイアウトを改善していく	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。